



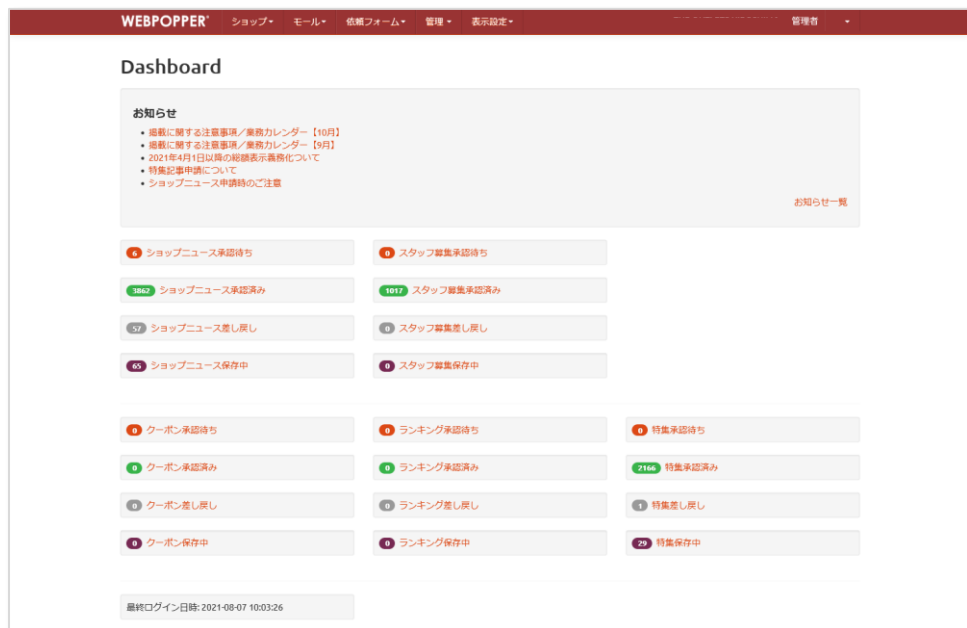
WEBサイト掲載依頼システム
RCT GROUNDのご提案



WEBPOPPERについて



現在多数の商業施設でご利用頂いておりますWEBPOPPERは
商業施設に特化したオリジナルCMS（Contents Management System）です。



WEBPOPPERの懸念点

- ・ PCファーストである
- ・ 独自コンテンツやオリジナルデザインの対応に制限がある
- ・ 開発から10年経過したシステムであるため
新しいWEB技術に対応できない場合がある

(WEB技術：ホームページで表現する動作など)

そのため、
新システムのRCT GROUNDを
ご提案します

では、
RCT GROUNDの
メリットは？

スマホユーザー優先のオリジナルデザインの作成

現在約90%のお客さまはスマートフォンから閲覧されています
そのお客さまに向けたデザインをご提案させていただきます



どんなワードで検索されているのか？ どんなコンテンツが人気なのか？

お客さまの「傾向」と「対策」ができる

タグ検索集計機能やサイト内検索ワード集計機能をご利用頂けます

CSVで情報収集ができるので、今後のプロモーションにもご活用頂く事が出来ます

※集計できるのは、RCT GROUND内で設定されたタグになります

セキュリティ面も時代に合わせた仕様に

IDはショップごとではなく各担当者さまごとに発行します

また100日間ログインがされないIDは自動削除するため、IDの棚卸が定期的の実施されます

そのため、不正アクセスへの対策も強化されております

「最終承認機能」を

各コンテンツ毎で設定することが可能なため

運営側で承認したものだけ掲載することも可能です

これにより情報の正確性を高めることにも繋がります

1モール1サーバ運用により、仮にどこかのモール

WEBサイトが攻撃を受けても、他のモールWEBサイトに

影響がないため、被害は最小限に抑えることができます

弊社クライアント様の脆弱性診断において
脆弱性は検出されず、『適切なセキュリティ
対策が実施されている』と判定を頂きました
(2022年10月)



誰もが『探しやすい』『使いやすい』、 そんなシステムを意識して

お客様にとって検索しやすく、管理側も運用しやすいそんなシステムをご提供します

検索機能（一例）

- ▶ 検索ボックスで自由にサイト内検索
- ▶ 店名がすべて分からなくても検索可能な「あいまい検索機能」
- ▶ タグ設定で、伝えたい情報・調べたい情報をより探しやすく

RCT GROUND内機能（一例）


- ▶ 運営側で最終承認したもののみ掲載（最終承認機能）
- ▶ テナント情報の更新日程予約機能
- ▶ 運営側でのバナー表示・非表示の対応可能
- ▶ 緊急時お知らせ機能

デジタルサイネージやSNSとの連携も可能に

デジタルサイネージはAPIでの連携が可能です
またSNSの情報やWEBコンテンツを
ページに組み込むことも可能です

※詳細はお問い合わせください
※場合によっては有償対応となります





ご紹介したRCT GROUNDの機能を
活用頂く事によって
まずはご希望のサイトデザインで
「榎原nONIWA」を表現しながら
セキュリティ面も強化された
WEBサイト運用が可能となります

次ページはWEBPOPPERとの機能比較になります

RCT GROUND



WEBPOPPER

	 RCT GROUND [®]	WEBPOPPER [®]
デザインのカスタマイズ	●	▲ ※対応は出来るが別途有償 ※機能に一部制限あり
SNSとの連携	●	×
特集・セール機能の一括管理	●	▲ ※別メニューで作成
最終承認機能	●	×
ID発行／管理機能	●	▲ ※発行は出来るが、管理については制限あり
サイト内検索ワード集計機能	●	×
タグ検索／集計機能	●	×

運用のフォロー体制について

RCTジャパンは導入して終わり、ではありません

WEBサイト運用のお手伝いをさせて頂く3パターンの方をご提案させていただきます

1
常駐
オペレーター

2
入力代行
オペレーター

3
事務所様での
運用

どの運用を選んで頂いてもしっかりとフォローさせていただきます

常駐オペレーター運用導入の場合は・・・

ショップ様への運用フォローのお手伝いもお任せください

常駐オペレーターを導入頂けましたら

入力方法が分からない、ショップニュースを掲載したいけどどうしたらいいかわからない、などの

ショップ様からのお問い合わせ・ご要望は弊社にて対応させていただきます